

2021年3月7日CS レジユメ (参考資料:「成長」)

CS (教会学校) のみなさま、

おはようございます! 今朝もみ言葉と祈りの時を共に持ちましょう!

【テーマ】「最後の晩さん」

【聖書のみ言葉】

ルカの福音書22:1-23 を読みましょう。

【み言葉の説明】

過ぎ越しの祭りは、エジプトで奴隷にされていた先祖を神様が救い出して下さったことを感謝するユダヤ人のお祭りです。人々はパンとぶどう酒などで食事をしました。イエス様と弟子たちもエルサレムで過ぎ越しの食事をすることになりました。

イエス様は、この後ご自身が十字架の苦しみに遭うため、これが弟子たちと過ぎ越しを祝う最後の機会になることを知っていました。そのため、イエス様はパンを取って感謝の祈りを捧げ、これを裂いて弟子たちに渡しました。「これはあなたがたのために与えられる私の体です。」イエス様は裂かれたパンをご自身が十字架にかけられる体にとえました。イエス様はぶどう酒の杯も取って感謝の祈りを捧げて言いました。「これはあなたがたのために流される私の血による新しい契約です。」イエス様はぶどう酒をご自分が十字架で流される血にとえました。「新しい契約」とは、イエス様が十字架で血を流すのは、私たちの罪が赦されるための神様のご計画であることを示しています。

イエス様は続けて「この中に私を裏切る者がいます」と言いました。弟子たちは「まさか私ではないですよ」と互いに驚きました。イエス様は、弟子の一人のユダが裏切ることを知っていたので、ユダが罪を悔い改めるように願っていたのです。しかし、ユダは心を変えずに、この後イエス様は捕らえられ、十字架の苦しみに歩みましました。

【み言葉の適用】

教会では、この時にイエス様が示したパンとぶどう液の儀式を「主の晩さん」として守っています。それはイエス様の十字架によって私たちの罪が赦されることを感謝する時なのです。イエス様の十字架に感謝しつつ日々歩みましょう。

【お祈り】

神様、イエス様にあつてあなたを心から感謝して礼拝する者とさせて下さい。アーメン。

ありがとうございました! 新しい一週間も神様の祝福が豊かにありますように!